

若者の未来を支える 奨学金制度を考える院内集会

シンポジウム 各党の奨学金政策を聞く

5月10日(火) 18:00-19:30

会場：衆議院第1議員会館
地下1階 大会議室
東京都千代田区永田町2-2-1

要・事前申し込み 参加費無料

17:30～18:30 に衆議院第1議員会館
1階ロビーで通行証を配布します。

奨学金を借りざるを得ない、返したくても返せない若者が増え、社会問題化しています。給付型奨学金制度の創設等を求める署名は302万筆を超え、国民の切実な声をもとに一刻も早い問題解決が求められています。3月22日の院内集会では、与野党から多くの国会議員にご参加いただき、党派を超えて取り組むべき政策課題との認識も共有化できました。

国会でも奨学金問題が連日のように議論され、各党から「給付型奨学金の創設」などの提言が出され、所得に応じた無理のない返済制度への改善も課題となっています。

今回の院内集会では、こうした政策課題について各党の政策担当者からお話を伺い、若者の未来を支える奨学金のあり方について考えていきます。ぜひ、ご参加ください。

プログラム

- 開会挨拶 神津 里季生 中央労福協会長
- 奨学金政策の現状と課題について
文部科学省 (要請中)
- 相談現場からみた救済制度の実情について
岩重 佳治 弁護士

- シンポジウム 各党の奨学金政策を聞く
(要請中) 自民党、民進党、公明党、共産党、
社民党、生活の党
コーディネーター (聞き手)
大内 裕和 奨学金問題対策全国会議
共同代表、中京大学教授

- 今後の取り組みについて
花井 圭子 中央労福協事務局長
- まとめ、閉会あいさつ
岩重 佳治 奨学金問題対策全国会議
事務局長、弁護士

主催：奨学金問題対策全国会議、労働者福祉中央協議会（中央労福協）

〔お問い合わせ〕中央労福協 TEL 03-3259-1287 北村、佐野まで

参加申込書 (切り取り不要)
送付先 中央労福協
FAX 03-3259-1286

ご氏名		所属	
連絡先			

ご記入いただきました個人情報は、本集会参加者の把握の目的以外には使用しません。